

秦野斎場増築改修工事の進捗状況

1 工事状況



本工事は、増築棟の竣工および供用開始に伴い、既存火葬棟の解体、既存待合棟の改修工事に取りかかることとなりました。

平成30年度末には、外構工事及び植栽工事が完成し、全ての工事が完了する予定です。
(左写真・完成した増築棟と工事エリア)

解体工事は、敷地内に解体工事作業エリアを区画分けし、増築棟施設利用者の安全を確保して作業を進めます。

工期は、7月中旬までで、既存火葬棟、倉庫・車庫等及び煙突を解体します。

引き続き既存待合棟の内外装改修、外構工事、植栽工事を進めます。

(右写真・左側が既存火葬棟と煙突、右側が増築棟)



2 解体工事事前調査の結果

解体工事に伴い内装材等に含まれる石綿、煙突および火葬炉内の煤に含まれるダイオキシン等の調査をいたしました。

調査内容	調査箇所	調査値	基準値
ダイオキシン	火葬炉	検出下限未満	3ng-TEQ/g-dry
	再燃炉	検出下限未満	
	煙突	1.2 ng-TEQ/g-dry	
石綿	吹付タイルA・B	石綿含有せず	
	岩綿吹付	石綿含有せず	
	砂壁状吹付	石綿含有せず	
PCB	サッシ周りシーリング	PCB含有せず	

事前調査の結果、調査項目については有害物質による有害な影響は無いことがわかりました。

このほか、フレキシブルボード類は製造年から含有が疑われるため、解体時には粉じん等が飛散しないようシート等の養生を行い、作業員の防塵対策を実施した上、撤去作業を行いました。

作業中の調査については、トランスおよび照明器具のPCBの含有調査を実施し、撤去時に

適正な処理を行う計画です。

3 工事中エリアおよび進入路について

工事中の工事区域、入場ルートについては下図をご覧ください。

状況によりケータリング業者の搬出入ルートが変わることがあります。詳細は、齋場職員にお問い合わせください

なお、工事の進捗に応じて、工事エリア、入場ルートを変更します。変更時には、HP 等によりお知らせします。

